

記入例

災害後の被害認定調査等により被害状況が確実に確認することができない場合
(時間が経過した場合や動産の被害など)

罹災届出書

令和 5年 8月 15日

紀宝町長 様

申請者 住 所: 紀宝町〇〇△△番地〇〇
氏 名: 紀宝 太郎
連絡先: 090-1234-5678

保険の請求 のため罹災届出証明を必要としますので、下記物件の
罹災について次のとおり届出ますのでご証明くださるようお願いいたします。

罹災者の住所・氏名	三重県南牟婁郡紀宝町〇〇△△ 番地 〇〇 氏名 紀宝 太郎
罹災建物の所在地 用途 構造	三重県南牟婁郡紀宝町〇〇△△ 番地 〇△ 用途 造 葺 建 建物の面積 m ²
罹災物件	倉庫、オートバイ
災害の種類	令和5年台風第7号による被災
災害の発生 と終了日時	発 生 令和 5年 8月 15日 午前・午後 8時00分 頃 終 了 令和 年 月 日 午前・午後 時 分
罹災の状況	倉庫のシャッターが破損し、中に置いてあったオート バイが破損した。

罹災届出証明書

上記の罹災について、届出を受理したことを証明します。

令和 年 月 日

罹災届出証明書は紀宝町へ届け出た事実のみを証明するものであり、被害の程度や被害と災害の因果関係を証明するものではありません。

三重県南牟婁郡紀宝町鶴殿324番地

紀宝町長 向井 美樹也